

平成29年度 自主事業計画書

No.	事業名 (教室名)	募集対象	募集人数 (人)	一人 当たり 参加費 (円)	自主事業予算額						
					総経費 (円)	収入			支出		
						指定管理料 から充当 (円)	ニーズ対応 費から充当 (円)	参加費 (円)	講師謝金 (円)	材料費 (円)	その他 (円)
1	みんなでラジオ体操・チューリップ体操 《健康促進事業・近隣住民・来館者等だれ もが楽しみながら交流できる事業》	一般	各回10	0	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000
2	開館20周年記念まつり事業 藤棚地区センターキャラコンテスト マスコット塗り絵	一般	30	0	16,000	16,000	0	0	5,000	6,000	5,000
3	女性体力づくり教室 (西区体育協会女性体育部共催) 《健康促進事業》	成人	140	0	0	0	0	0	0	0	0
4	環境緑化推進事業 緑のカーテン 《みどりアップ計画事業》	一般	15	0	0	0	0	0	0	0	0
5	第3地区自治会町内会 ふれあい春まつり 《地域連携事業》	一般	100	0	20,000	20,000	0	0	0	0	20,000
6	夏休みの宿題 お助け講座 工作作り・料理をしよう・体育室開 放・自習室開放 《放課後児童育成協力事業》	小学生	24	500	26,000	14,000	0	12,000	6,000	16,000	4,000
7	藤棚ふれあい食堂 (敬老の日・クリスマス・2月)	一般	90	100	54,000	45,000	0	9,000	0	30,000	24,000
8	第3地区自治会町内会 福祉フェスタ 《地域連携事業》	一般	100	0	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000
9	リス組さん ママ編・パパ編 《育児支援講座・専門性が高い職員が講師 の事業・サークル化応援事業》	未就園児親子	30	1,000~5000	172,500	62,500	0	110,000	54,000	91,000	27,500
10	和室でストレッチ(3回) 《健康促進事業・部屋稼働促進事 業・サークル化応援事業》	一般	20	1,500	42,500	12,500	0	30,000	9,000	0	33,500
11	そば打ち講座(6回)	一般	20	6,000	120,000	0	0	120,000	9,000	60,000	51,000
12	障害者スポーツの楽しみ方	一般	50	0	25,000	25,000	0	0	0	0	25,000
13	くつろぎサロン 《精神疾患の家族の方々の交流》	一般	20	0	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000
14	協会連携自主事業 「にしく音頭でみんな楽しく」・「オセ ロ大会」本戦	一般	330	0	25,000	25,000	0	0	0	0	25,000
15	藤棚カラオケサロン 《工芸室稼働促進事業・異世代間 交流事業》	一般	120	0	0	0	0	0	0	0	0
16	第3地区懇談会 第2部会 《地域連携事業》	一般	10	0	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000
17	4ヶ月健診のおはなし会 (横浜市読書推進活動事業) 《浅間コミュニティハウス連携・西区こども家 庭支援課・中央図書館共催》	4ヶ月児親子	20	0	20,000	0	20,000	0	0	0	20,000
18	行事に親しもう (母の日・父の日お絵かき、ツリーを飾ろう、 お正月の塗り絵、豆まき、ひなまつり) 《フリーで参加の交流事業》	小学生以下	150	0	18,000	0	18,000	0	0	18,000	0
19	地域と一緒に防災フェスタ (藤棚地域ケアプラザ・境之谷公園こどもロ グハウス共催・横浜市消防局消防署協力) 《地域連携事業・防災事業》	第2・3・4地区住民	100	0	50,000	0	50,000	0	0	0	50,000
20	開館20周年記念まつり (藤棚地域ケアプラザ共催)	一般	500	0	470,000	0	470,000	0	0	0	470,000
21	施設連携 七夕飾り・ハロウィン・ クリスマス窓にお絵かき (境之谷公園こどもログハウス共催)	一般	130	0	11,000	0	11,000	0	0	11,000	0
22	打ち水で地球を冷やそう～ (西区役所区政推進課共催) 《地球温暖化防止事業》	一般	30	0	0	0	0	0	0	0	0
23	夏休みだよ！クイズラリー (藤棚地域ケアプラザ共催) 《放課後児童育成協力事業・地域施設 連携事業》	小学生以下	50	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0
24	施設連携事業 にしく音頭でみんなで楽しく・練 習会	一般	100	0	20,000	0	20,000	0	0	0	20,000

平成29年度 自主事業計画書

No.	事業名 (教室名)	募集対象	募集 人数 (人)	一人 当たり 参加費 (円)	自主事業予算額						
					総経費 (円)	収入			支出		
						指定管理料 から充当 (円)	ニーズ対応 費から充当 (円)	参加費 (円)	講師謝金 (円)	材料費 (円)	その他 (円)
25	藤棚商店街クイズラリー 《地域商店街連携事業》	一般	100	0	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000
26	お話しはじまるよ(5回) 《読書活動推進事業・育児支援事 業》	未就園児親子	30	0	12,000	0	12,000	0	10,000	0	2,000
27	施設連携 オセロ大会予選会	小学生	20	0	3,000	0	3,000	0	0	0	3,000
28	やきいもをみんなでたべよう (地域ケアプラザ共催)	一般	50	0	0	0	0	0	0	0	0
29	赤ちゃんのための絵と音楽でつづ るおはなし会 (横浜市読書活動推進事業)	未就園児親子	50	0	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000
30	本のお正月福袋 (浅間コミュニティハウス共催)	一般	10	0	500	0	500	0	0	500	0
31	図書ポイントラリー (横浜市読書活動推進事業) (浅間コミュニティハウス・西地区センター共 催)	一般	30	0	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0
32	(第3地区青少年指導員共催) 紙ヒコーキ予選大会・百人一首大 会	第3地区小中学生	80	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0
33	レコード鑑賞	一般	20	0	5,000	0	5,000	0	0	0	5,000
合 計					1,163,500	250,000	632,500	281,000	93,000	240,500	830,000

事業ごとの事業内容等を自主事業別計画書に記載してください。

1,163,500

1,163,500

平成29年度 自主事業別計画書

No.	事業名（教室名）	目的・内容等	実施時期	回数
1	みんなでラジオ体操・ チューリップ体操 《健康促進事業・近隣住民・ 来館者等だれもが楽しみなが ら交流できる事業》	6年目の講座です。参加者からも好評です。開催日も定着しています。幼児から高齢者まで気軽に参加できるよう2階ロビーで開催し、来館者の「健康づくりの支援」を行います。月・水・金曜日の午後4時から15分間定期的にラジオ体操第一と第二の体操をし、月・金にはいつまでもいきいきとした生活を続けていくことを目的にチューリップ体操を藤棚ヶアプラザから講師を派遣してもらい、行っています。今年度も参加者の励みになるようにスタンプカードと参加賞を用意し、より多くの参加を呼びかけます。	ラジオ体操 4月から3月 毎週月・水・金 チューリップ体操 4月～3月 毎週月・金	ラジオ体操 156回 チューリップ体操 60回
2	開館20周年記念まつり事業 藤棚地区センターキャラコンテ スト・マスコット塗り絵	開館20周年をむかえます。そこで、ますます利用者の方、地域の皆さまに親しみを持って利用できる施設になるよう、センターマスコットを作成します。マスコットデザインは、西区文化協会の鈴木太郎先生に依頼し、マスコットの名前は、利用者の皆さんに公募をかけ皆さんにわがわがもらえるようなマスコットを作ります。マスコットは、7月2日の記念式典でお披露目をします。また、ぬりえを開催し館内に掲示します。	4月 6月（塗り絵）	1回
3	女性体力づくり教室 （西区体育協会女性体育部共 催） 《健康促進事業》	ストレッチ&リズム体操を年間を通して毎週定期的に行います。ボールを使ってやわらかな筋肉・関節のためのストレッチを行い、またリズムに合わせて楽しく気持ちよく体を動かすことで健康推進を進めます。女性のための「健康づくり支援」の講座です。	5月から3月 毎週火曜日	34回
4	環境化推進事業 緑のカーテン 《みどりアップ計画事業》	西区運営方針の「活力にあふれたきれいなまちづくり」に則り、区との協議での環境緑化のための緑のカーテン講座を開催します。「西区における都市緑化推進指針」のPRをし、日照りを防ぎ見た目にも涼しく環境にも優しいインテリアグリーンをめざして、楽しく育て緑化を進めます。	5月	1回
5	第3地区自治会町内会 ふれあい春まつり 《地域連携事業》	区政運営方針の「地域のつながりづくり」「魅力発信・にぎわいのあるまちづくり」を応援する事業で、地域町内会・地域商店街との連携事業です。第3地区町内会自治協議会のまつりに参加し、広く地域住民の方にセンターをPRします。内容は、ブース内で、センターの利用案内・自主事業チラシなどを配布するとともに、スーパーボールすくいコーナーなどを設け住民の方が気軽に参加でき楽しめるものとしします。	6月	1回
6	夏休みの宿題 お助け講座 工作作り・料理をしよう・体育 室開放・自習室開放 《放課後児童育成協力事業 》	夏休み中の子どもたちに安全で快適な空間を提供できるように、夏休みの宿題をセンターでお手伝いします。この講座では、子どもたちが、遊びながら科学や技術のおもしろさなどを体感したり、食文化に理解を深めながら楽しく簡単に料理をつくり試食したりします。運動の場として体育館の開放も行います。お互いに教え合いながらも勉強ができるように部屋を提供します。	8月	1回
7	藤棚ふれあい食堂 （敬老の日・クリスマス・2月）	地区センターの大きな役割は、地域の方々に居場所を提供することです。そこで、地域の異年齢交流の場として安心して過ごせる居場所「地域の居場所の食堂」を平成28年度から始め、毎回60名前後の参加があります。「次回はいつ開催するのか？」など反響も大きく、地域の方たちがふれあう場としての役割も十分果たしています。クリスマス時は、境之谷こどもログハウスとの共催でスタンプラリー形式とし、両方参加した人には、景品をプレゼントします。	9月・12月・2月	各1回
8	第3地区自治会町内会 福祉フェスタ 《地域連携事業》	福祉フェスタに参加し、地区センターをあまり利用しない区民にも地区センターの楽しさをPRします。	10月	1回
9	リス組さん ママ編・パパ編 《育児支援講座・専門性が高い職員が講師の事業・サークル化応援事業》	今年で11年目になります。参加者から「たくさんの経験ができ親子ともにとってもよかった」と大変好評で毎年問合せが多い講座です。対象は未就園児親子とし、子どもたちが初めての集団生活に慣れ、リトミック・絵具など様々なカリキュラムに参加することで生活経験を積みます。地域における子育て支援として就園前親子の居場所づくりの役割を担います。パパ編では、パパが子どもとどのようにかわればいいのか？の提案をします。子どもと父親の育児支援事業だけを目的とせず、参加した父親同士がコミュニケーションをとりやすい工夫もします。	ママ編 10月～12月 パパ編 12月～2月	ママ編 10回 パパ編 3回
10	和室でストレッチ(3回) 《健康促進事業・部屋稼働促進 事業・サークル化応援事業 》	前回好評だった講座です。3回コースでサークル化を目指します。やわらかいゴムバンドを使って筋肉を動かすストレッチを行い参加者の健康促進を図ります。	未定	3回

平成29年度 自主事業別計画書

No.	事業名（教室名）	目的・内容等	実施時期	回数
11	そば打ち講座(6回)	そば打ち初心者の方に日本の伝統的な食文化「そば」に親しみながら、自分で打ったそばの格別な香り・のどごしを楽しんでいただけるように、また、体に良いとされる栄養素も豊富に含む健康食としてのそばの紹介も含め、様々な楽しみ方も伝えるよい機会になるようにお手伝いいたします。	10月～12月	6回
12	障害者スポーツの楽しみ方	オリンピック開催年度まで年1回継続して実施します。「パラリンピックってなに？」をテーマに地域の方々にパラリンピック競技を体感しながら楽しんでもらい、パラリンピックを身近に感じてもらうことを目的とします。	未定	1回
13	くつろぎサロン 《精神疾患の家族の方々の交流》	精神疾患の家族の方たちを地域の方と一緒にサポートし、生活の応援をすることを目的とします。地域の方にも心の病について理解をしてもらいながら、ともに過ごす時間を作ります。	未定	1回
14	協会連携事業 「にしく音頭でみんな楽しく」・「オセロ大会」本戦	【にしく音頭でみんな楽しく】各施設で、にしく音頭や市歌をアレンジした「よこはまアラメヤ音頭」の盆踊り練習のワークショップを開き、そこに参加し腕を上げた参加者が腕前を披露するために大盆踊り大会を開催します。対象者はワークショップ参加者に限定せず、誰でも自由に参加し盆踊りを通じて地域の連帯感の醸成を図ります。【オセロ大会】各施設でオセロ大会予選を行い、上位入賞者が藤棚地区センターに集まり、協会杯をかけて戦います。各館の連携事業として取組み区内全域のイベントとすることで、区内9施設の運営する協会の知名度UPを図ります。	盆踊り 8/27 オセロ大会 未定	各1回
15	藤棚カラオケサロン 《工芸室稼働促進事業・異世代間交流事業》	高齢者の健康維持や仲間づくり、高齢者と子どもたちとの異世代間交流などを目的としたカラオケサロンです。異世代間交流は、高齢者の生きがいづくりに寄与するだけでなく、高齢者と関わることの少ない子どもたちにとっても意義のあることと考えます。	4月～3月 月1回	12回
16	第3地区懇談会 第2部会 《地域連携事業》	藤棚地区センターは、西区の「にこまちプラン(にこやか しあわせくらしのまちプラン)第3期」地区別計画の第3地区懇談会に会員として参加しています。地域の誰もが集える居場所づくりを地域の皆さんと一緒に取り組んでいます。	4月～3月 月1回	12回
17	4ヶ月健診のおはなし会 (横浜市読書推進活動事業) 《浅間コミュニティハウス連携・西区こども家庭支援課・中央図書館共催》	西区こども家庭支援課の4ヶ月健診時に、保護者向けにわらべうた・絵本を紹介します。初めての絵本の選び方、わらべうたの重要性などを保護者に伝えます。本が好き、おはなしが好きという子どもたちが増えるよう、保護者むけに読書の楽しさを伝えます。	4月～3月 月1回	12回
18	行事に親しもう (母の日・父の日のお絵かき・ツリーを飾ろう・お正月の塗り絵・豆まき・ひなまつり) 《フリーで参加の交流事業》	フリーで参加の交流事業です。子どもたちが描く似顔絵やぬりえ、また利用者や近隣住民に行事を楽しんでもらいます。	5月・6月・7月・ 12月・2月・3月	各1回
19	地域と一緒に防災フェスタ (藤棚地域ケアプラザ・境之谷公園こどもログハウス共催・横浜市消防局消防署協力) 《地域連携事業・防災事業》	西消防署と合同防災訓練を兼ねた防災フェスタを地域の方と開催します。平成28年度に300名参加があり、毎年定期的に開催して欲しいと要望が多数あり、地域の方に大変喜んでいただいている事業です。	5月	1回
20	開館20周年記念まつり (藤棚地域ケアプラザ共催)	開館20周年の式典とおまつりを開催いたします。式典開催後におまつりを楽しんでいただきます。登録利用団体に演技・展示等の発表の場を提供することも目的とし、地域の障害者施設等にも参加を依頼し、障害者の自立支援もおこないます。まつりの前日はフリーダンスパーティを開催し社交ダンスの利用団体に楽しんでもらいます。	7月2日	1回
21	施設連携 七夕飾り・ハロウィン・クリスマス窓にお絵かき (境之谷こどもログハウス共催)	七夕は、利用者や近隣住民の方に自由に短冊に願い事を書いて親んでもらいます。ハロウィン、子どもたちが仮装し境之谷公園こどもログハウスから当センターまでパレードをします。クリスマスのお絵かきは、今回初めて行う講座です。窓ガラスに書けるクレヨンを利用して絵を書いてもらいます。スタンドグラスのような華やかな仕上がります。	7月・10月・ 12月	各1回
22	打ち水で地球を冷やそう～ (西区役所区政推進課共催) 《地球温暖化防止事業》	目的は地球温暖化防止事業。環境にやさしいライフスタイルを広げるために利用者・近隣住民に環境に配慮した行動の実施を呼びかけます。	8月	1回

平成29年度 自主事業別計画書

No.	事業名（教室名）	目的・内容等	実施時期	回数
23	夏休みだよ！クイズラリー （藤棚地域ケアプラザ共催） 《放課後児童育成協力事業・ 地域施設連携事業》	夏休みに来館する小学生以下の子どもたちが2階館内及び藤棚地域ケアプラザを巡り、各箇所にあるクイズに答え参加賞をもらいます。複合施設の藤棚ケアプラザとの共催事業。子どもたちが異なった役割の施設が地域に設置されている事を知るきっかけ作りとします。	8月1日～20日	1回
24	施設連携事業 にしく音頭でみんなで楽し く・練習会	各施設で、にしく音頭や市歌をアレンジした「よこはまアラメヤ音頭」の盆踊り練習のワークショップを開き、そこに参加し腕を上げた参加者が腕前を披露するために大盆踊り大会を開催します。対象者はワークショップ参加者に限定せず、誰でも自由に参加し盆踊りを楽しめようとしています。	8月	1回
25	藤棚商店街クイズラリー 《地域商店街連携事業》	藤棚商店街のクイズラリー参加店でクイズの答えを収集した人に、抽選で藤棚地区センター工芸室のカラオケ利用券をプレゼントします。藤棚商店街の店舗紹介とセンターの稼働率の低い夜間工芸室の広報もします。	未定	1回
26	お話会はじまるよ(5回) 《読書活動推進事業・育児支 援事業》	「横浜市民読書活動推進計画」に合わせて、子どもたちの読書活動の推進のために、未就園児と保護者を対象に読み聞かせ講師による年間5回コースの絵本の読み聞かせを行います。	10月～2月	5回
27	施設連携 オセロ大会予選会	各施設でオセロ大会予選を行い、上位入賞者が藤棚地区センターに集まり、協会杯をかけて戦います。	未定	1回
28	やきいもをみんなでたべよう （地域ケアプラザ共催）	近隣施設との共催事業です。秋は、焼き芋大会を開催し、普段センターを利用していない近隣の方もお誘いをし、センターをPRします。	11月	1回
29	赤ちゃんのための絵と音楽 でつづるおはなし会 （横浜市読書活動推進事 業）	西区民読書活動推進目標の「乳幼児から読書に親しむための取組」に沿った未就園児向けの読書啓発及び読書関連ボランティア団体との連携を目的として実施します。内容は、ボランティア団体に作成してもらった絵を投影しながら読み聞かせを行うほか、団体が奏でる演奏をバックミュージックに朗読するなど、西区のボランティア団体と連携して、様々な分野から読書を楽しんでもらいます。	12月	1回
30	本のお正月福袋 《浅間コミュニティハウス 共催》	予め図書を3～5冊選定し袋詰めしたものを福袋として選んでもらい貸し出します。普段あまり貸出のない分野などからも選定し、大人用には、絵本等児童書も含めるものとします。利用者にとっては普段手にとらない分野の図書に触れるよい機会となり、図書への興味をより深く持つことが出来るので、他施設の蔵書も併せて読書活動をPRするとよい事業となります。	1月	1回
31	図書ポイントラリー （横浜市読書活動推進事業） 《浅間コミュニティハウス・西 地区センター共催》	28年度読書習慣のイベントとして実施し、図書を借りる励みになってよいと、どの年代層からも好評だった事業です。交換する景品の種類をそれぞれ3施設で分けて配布します。他施設を利用する機会が得られ、各施設周知のためのPRにもなります。	7月～8月	1回
32	（第3地区青少年指導員共催） 紙ヒコーキ予選大会・百人一 首大会	第3地区青少年指導員主催の地域の子どもたち対象に開催する事業のお手伝いをします。	1月・2月	1回
33	レコード鑑賞	平成28年度開催で大変好評で、次回開催要望も多数ありました。コーヒーマシンをのりながら懐かしのレコードを聞き、地域の方の交流の場とします。	未定	1回

平成29年度 「藤棚地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,236,000		39,236,000		39,236,000	横浜市より
利用料金収入	3,980,000		3,980,000		3,980,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	281,000		281,000		281,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	1,907,000	0	1,907,000	0	1,907,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（印紙・お札・シトシト・吉紙・電話）	607,000		607,000		607,000	
収入合計	45,404,000	0	45,404,000	0	45,404,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,643,000	0	21,643,000	0	21,643,000	
給与・賃金	19,686,000		19,686,000		19,686,000	
社会保険料	1,830,000		1,830,000		1,830,000	
通勤手当	0		0		0	
健康診断費	109,000		109,000		109,000	
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,691,000	0	1,691,000	0	1,691,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	400,000		400,000		400,000	
会議ठीい費	15,000		15,000		15,000	
印刷製本費	60,000		60,000		60,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	314,000	0	314,000	0	314,000	
横浜市への支払分	201,000		201,000		201,000	行政財産目的外使用料
その他	113,000		113,000		113,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	50,000		50,000		50,000	
リース料	372,000		372,000		372,000	
手数料	70,000		70,000		70,000	
地域協力費	0		0		0	
事業費	531,000	0	531,000	0	531,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	531,000		531,000		531,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	13,349,000	0	13,349,000	0	13,349,000	
光熱水費	6,900,000	0	6,900,000	0	6,900,000	
電気料金	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
ガス料金	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
水道料金	900,000		900,000		900,000	
清掃費	2,874,000		2,874,000		2,874,000	
修繕費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
機械警備費	207,000		207,000		207,000	
設備保全費	2,358,000	0	2,358,000	0	2,358,000	
空調衛生設備保守	829,000		829,000		829,000	
消防設備保守	210,000		210,000		210,000	
電気設備保守	963,000		963,000		963,000	
害虫駆除清掃保守	36,000		36,000		36,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	320,000		320,000		320,000	
共益費	10,000		10,000		10,000	
公租公課	1,534,000	0	1,534,000	0	1,534,000	
事業所税	200,000		200,000		200,000	
消費税	1,331,000		1,331,000		1,331,000	
印紙税	3,000		3,000		3,000	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	5,329,000	0	5,329,000	0	5,329,000	
本部分	5,329,000		5,329,000		5,329,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	1,327,000	0	1,327,000	0	1,327,000	
支出合計	45,404,000	0	45,404,000	0	45,404,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	0	0	0	0	0	
自主事業費支出	0	0	0	0	0	
自主事業収支	0	0	0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
管理許可・目的外使用許可支出	201,000	0	201,000	0	201,000	
管理許可・目的外使用許可収支	999,000	0	999,000	0	999,000	

平成 29 年度 藤棚地区センター 自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	① 「西区にこまちプランの目標5 子どもが健やかに成長できるまち」に掲げる青少年の居場所作りに力点を置き、地域の協力を得て「子ども食堂」の開催を実施します。 ② 地域のニーズを把握し、連合町内会自治会・町内会と連携し、防犯・防災・まつり等の事業を合わせて、全8事業を展開します。			
業務運営	① 管理運営に必要な人員体制は、事業計画書の通り配置します。 ② 緊急時の体制は、防犯、防災その他災害・自己防止のためにマニュアルを定め、非常時の訓練を実行し、利用者が安心して利用できる施設環境づくりを進めます。 ③ 料理室の稼働率を平成 26 年度より 10.0%増とします。【目標値：20.0%】 ④ 横浜市民の読書活動の推進に関する条例にあるとおり、地域における読書活動をボランティア団体と連携を取りながら、日常的な読書活動の推進に努め、事業を開催します。			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

平成 29 年度 藤棚地区センター 自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
職員育成	① 個人情報保護の重要性を職員全員で認識し、法令・条例等を遵守するため協会の規定、マニュアルを整備し、研修を実施しその徹底を図ります。 ② その他の研修については、新採用研修、業務研修、防災訓練、人権研修を 4 回以上実施し職員の育成を図ります。			
財務	① 収入計画 利用料金は平成 26 年度実績より 6.2%増収とします。【目標額：3,980,000 円】			
その他				
利用者等の意見	<利用者等の意見の把握方法> ① 利用者会議を年に 1 回実施 ② 「ご意見箱」の設置 ③ 利用者アンケートを年 1 回実施 ④ 自主事業終了時にアンケートを実施 ⑤ 利用者の要望・意見のアンケートを適時、実施（次年度に向けた新聞購読紙希望など） ⑥ 日常的に利用者の生の声の聞き取り 利用者からのご意見等及び回答は、年間 4 回の業務点検時ごとに区に報告し、館内掲示します。	<利用者等から寄せられた意見・要望>	<意見・要望に対する対応>	

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施